

新春 藤沢・江の島歴史散歩

藤沢七福神めぐり

白旗神社

藤沢2-47 / 藤沢市民病院西側

祭神寒川比古命・源義経公、例祭日7月21日。創立年代は不詳であるが、相模国一宮寒川神社を勧請した。建久九年(1189)貞喜宗社殿の寛永が別当となる。文治五年(1189)奥州で戦死した義経の霊がこの地に降られたことから、至治三年(1249)より義経も合祀するようになった。至徳二年(1752)社殿を再建し、東海道藤沢宿総鎮守となり白旗神社と称した。



常光寺 (浄土宗)

本町4-5-21 / 藤沢消防署本町出張所南隣り

本尊阿弥陀如来、開山明蓮社光譽(西園)。創立は元龜三年(1572)、享保年間(1716~36)遷刻により中興再建される。元文四年(1739)火難にあい、宝暦二年(1762)になって再建される。境内に続く寺林約8900平方メートルは旧宿場町のなごりを残す寺林で、市指定の天然記念物となっている。

引地山 養命寺 (曹洞宗)

城南4-10-35 / メルシャン東隣り

本尊薬師如来、開山悦堂。創立は天正年間(1573~92)頃。一説には延文(1356~61)頃の創立とする。延享年間(1744~48)大徳により中興された。本尊薬師如来は建久八年(1197)の銘を持つ指定重要文化財である。



- 色紙の販売場所**
- ★ 常時販売
 - ★ 神社・寺院の都合により対応できない場合があります。
- 記念品販売場所**
- このマークの場所で販売しています。



皇大神宮 (お神明様島森のお宮)

鶴沼神明2-11-5 / パス停島森公園南の南側

祭神-天照大神 合祀神-八幡大神・春日大神 相模神-天児屋根命ほか四柱。境内社-伊勢宮・豊受神社・稲荷神社・飯島神社・恵比須宮創立天長九年(832)、例祭日8月17日 延享年間に相模國土甘藷の総社に列せられた。その後伊勢神宮所領となった大庭御所の総鎮守を務めた。例祭日には境内でも珍しい人形山車九基がでて賑わう。



江島神社

江の島2-3-8

祭神 奥津宮一多紀理比売命、中津宮一市寸島比売命、辺津宮一田寸津比売命 境内社 八坂神社、秋葉社、稲荷社、龍宮 [江島縁起]によると天明二年(1812)の創立とあり、『吾妻鏡』では寛和二年(1182)源朝朝が祈願のために文覚上人をして弁財天を勧請したと。社殿は三つに分かれている。例祭日4月初日の日。



弁財天

江の島2-3-8

祭神 奥津宮一多紀理比売命、中津宮一市寸島比売命、辺津宮一田寸津比売命 境内社 八坂神社、秋葉社、稲荷社、龍宮 [江島縁起]によると天明二年(1812)の創立とあり、『吾妻鏡』では寛和二年(1182)源朝朝が祈願のために文覚上人をして弁財天を勧請したと。社殿は三つに分かれている。例祭日4月初日の日。



諏訪神社

大黒3-7-2 / 遊行寺の旧東海道をへだてた東側

祭神建御名方尊命・八坂刀売命・天照大神、境内社祖霊社・太子社・大黒天社・道祖神・創立建武二年(1325)、例祭日8月25日。遊行寺を創建した遊行四世香海上人が山内に勧請し、遊行寺の鎮守とした。その後たびたび修築を重ねたが、元禄二年(1699)現地に移した。明治維新の神仏分離により遊行寺から独立したが、今でも例祭の時には神輿が遊行寺本堂前に運ぶ。



三島山瑞光寺 感応院 (真言宗)

大黒2-6-8 / 藤沢橋交差点近く

本尊不動明王、開山道賢、開基通秀。創立は建保六年(1218)、応永五年(1398)、幸海により中興、慶長四年(1609)幕府により檀林所(江戸時代の仏教学研修所)に指定される。慶安二年(1649)朱印地三石七斗を賜わる。末寺一四か寺を教える大寺院であった。



完歩された方には「開運干支暦手拭」を100円(通常200円)で記念販売いたします。記念品の販売は各神社・寺院での取扱いが行なっておりません。

記念品の販売場所: ①藤沢市観光センター ②片瀬江の島観光案内所 ③藤沢市役所観光課(湘南NDビル 6階) ※ただし土・日曜日、祝日は湘南FUJISAWAコンシェルジュ